

平成29年度進捗評価シート
堺市歴史的風致維持向上計画（平成25年11月22日認定）

（最終変更 平成30年3月31日）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)

1 (項目名) 歴まち計画の円滑な推進に向けた組織体制に関する取組み 1

②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)

1 (項目名) 都市計画・景観計画等との連携および屋外広告物法に基づく施策との連携 2

③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)

1 (項目名) 百舌鳥古墳群整備事業 3

2 (項目名) 重要文化財高林家住宅保存修理事業 4

3 (項目名) 歴史的建造物保存修理事業 5

4 (項目名) 市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み 6

5 (項目名) 堺市地域文化遺産活用活性化事業 7

6 (項目名) ボランティアガイドの育成・支援 8

7 (項目名) 堺市地場産業振興事業補助事業 9

8 (項目名) 堺市伝統産業後継者育成事業補助事業 10

9 (項目名) 堺市ものづくりマイスター制度 11

10 (項目名) 視点場の整備に関する調査検討 12

11 (項目名) まちなみ再生事業 13

12 (項目名) 阪堺線停留場美装化事業 14

13 (項目名) 百舌鳥古墳群に関する情報発信 15

14 (項目名) 百舌鳥古墳群周辺案内板の整備 16

15 (項目名) 百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備 17

16 (項目名) 環濠都市区域内における案内板の改善 18

17 (項目名) 史跡・重要文化財等公開事業 19

18 (項目名) 自転車通行環境の整備 20

19 (項目名) 学校教育の場での茶の湯体験 21

④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)

1 (項目名) 文化財調査、指定、保存管理(活用)計画の策定 22

2 (項目名) 文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業 23

3 (項目名) 文化財の防災 24

4 (項目名) 埋蔵文化財の取扱い 25

5 (項目名) 文化財に関する普及・啓発の取組み、
民間団体への助成・支援や連携・協力した取組み 26

⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5) 27

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2) 28

評価軸①-1
組織体制

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
歴まち計画の円滑な推進に向けた組織体制に関する取組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 計画実現のための推進体制として、歴史まちづくり法第11条第1項に基づく「堺市歴史的風致維持向上計画協議会」を「堺市歴史的風致維持向上協議会」に改編し、事業の進捗管理や連絡調整、計画変更に関する協議を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年10月に幹事会を開催し、平成29年度の取組み状況を確認したほか、平成30年度の予算要求も踏まえた事業予定について情報共有・意見交換を行った。また、平成30年1月から3月にかけて幹事会、推進会議及び協議会を開催し、平成30年度の進捗状況の確認等を行った。

○平成29年10月16日 推進会議幹事会開催

○平成30年1月26日 推進会議幹事会開催 平成30年2月14日 推進会議開催 平成30年3月27日 協議会開催

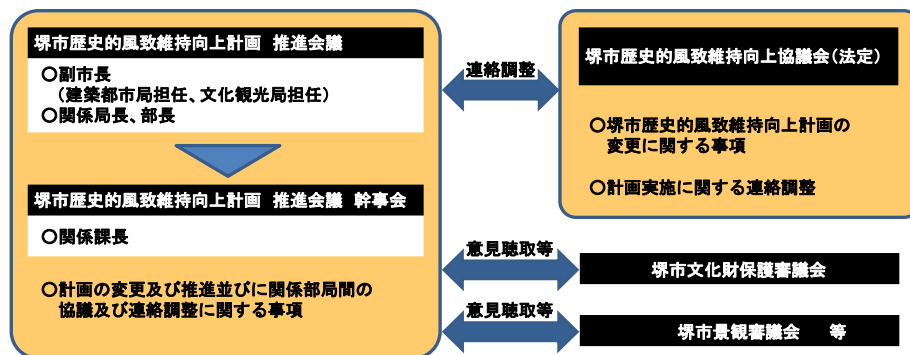
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等

■庁内の推進体制



■堺市歴史的風致維持向上計画推進会議及び協議会の開催

○平成30年1月26日

堺市歴史的風致維持向上計画推進会議幹事会 開催



○平成30年3月27日

堺市歴史的風致維持向上協議会 開催



評価軸②-1

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	平成29年度
			現在の状況
都市計画・景観計画等との連携及び屋外広告物法に基づく施策との連携			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容

重点区域について、景観計画の取組みと連携し、歴史的風致の維持向上を図る。地域特性を踏まえた景観形成基準を策定し、都市計画法や景観法に基づく各種手法を活用するほか、景観重要建造物の指定や屋外広告物のあり方などを検討するなど、きめ細かい景観形成を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

百舌鳥古墳群及び周辺区域において、世界文化遺産登録も視野に古墳のあるまちとして相応しい景観づくりの一環として、高度地区による「建築物の高さ制限」、景観地区による「建築物の色彩などの形態意匠の制限」、屋外広告物条例による「屋外広告物の大きさや高さ等の制限」を実施した。

同区域において、既存不適格広告物の適正化に向けた補助金制度を創設し、早期適正化に向けた取組みを実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

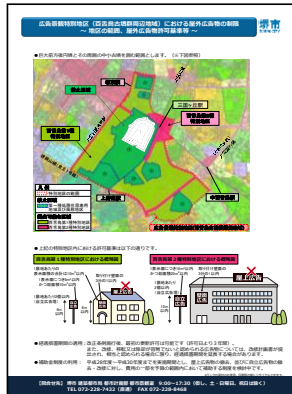
状況を示す写真や資料等

○景観地区認定申請件数 88件(平成29年度)

○屋外広告物の新たな制限に関する周知・啓発

百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の制限に関する周知啓発(回数)			
	平成27年度	平成28年度	平成29年度
・主要幹線道路沿道へのチラシ配布等による周知啓発	829	-	98
・主要幹線道路関係者への個別説明ほか	156	170	114
・郵送等による案内(広告主、関係事業者、業界ほか)	1,365	1,508	648
計	2,350	1,678	860

延べ 4,888



百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の制限に関する案内チラシ

早期適正化に向けた補助制度に関する案内チラシ

○屋外広告物適正化補助金制度の活用

百舌鳥古墳群周辺地域における屋外広告物の適正化(件数)		
	平成28年度	平成29年度
・補助金活用	2	4
・自費改修	3	8
計	5	12



【屋外広告物適正化の事例(屋上広告物撤去)】

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
百舌鳥古墳群整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成24年度～		
支援事業名	国宝・重要文化財等保存整備費補助金(歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業)		
計画に記載している内容	百舌鳥古墳群の整備基本計画及び保存管理計画を策定し、古墳の整備及び修景、並びに適切な維持管理を行う。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度は、昨年度発掘調査を行った寺山南山古墳の整理作業を行うとともに、堺市博物館において速報展と調査報告会を実施した。報告会には60人の来場があった。昨年度公有化した御廟表塚古墳では樹木や竹の伐採など環境整備事業を実施し、墳丘の保護と視認化を図った。乳岡古墳では後円部の一部を公有化した。また、堺市百舌鳥古墳群保存整備委員会を3回開催して『国史跡百舌鳥古墳群整備基本計画』について審議を重ね、策定した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
			
寺山南山古墳 調査報告会 (平成29年8月20日)			
			
御廟表塚古墳			

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
重要文化財高林家住宅保存修理事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成30年度～平成34年度

支援事業名 所有者 国宝・重要文化財等保存整備費補助金

計画に記載している内容 屋敷地内の土蔵等については白蟻被害等が大きく老朽化が著しいため、保存修理工事を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 所有者、国との協議を進め、平成29年度から主屋等の修理を実施。
 - ・平成29年度 設計業務・保存修理工事 / 平成30・31年度 保存修理工事
 - ・平成30年2月24日に修理中の現場の一般公開を実施。(54名参加)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



高林家住宅全景



修理中の現場公開の様子(平成30年2月24日)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況
歴史的建造物保存修理事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成34年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 景観計画で重点的に景観形成を図る地域として位置付けている堺環濠都市地域において、歴史的街なみを構成する上で重要な鉄砲鍛冶屋敷(井上家住宅)をはじめとした歴史的価値の高い建造物について保存修理を行い、活用を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 山口家住宅や清学院とともに、堺環濠都市を代表する歴史的建造物である「鉄砲鍛冶屋敷」の保存に向けた整備方針等について検討
- ・鉄砲関係等の資料調査を堺市と関西大学で協同研究し、その成果について、1月21日報告会を関西大学堺キャンパスにて開催。
「蔵のとびらを開いてみれば 鉄砲鍛冶屋敷井上関右衛門家資料調査報告会」参加者305名
- ・鉄砲鍛冶屋敷に伝わる歴史資料について、月2回のペースで、所有者やボランティアと共に調査を実施。
- ・主屋と座敷棟については所有者からの寄附、土地等については堺市が購入。
- ・平成30年2月16日「井上家住宅座敷棟、道具蔵、儀倉、附属棟、土地956.75㎡・塀7.95m含む」を堺市指定有形文化財指定
- ・平成30年2月16日「井上家住宅主屋」(平成16年指定)を「井上関右衛門家住宅主屋」に堺指定有形文化財の名称変更
- ・平成30年3月31日「井上関右衛門家住宅主屋他4棟」について「歴史的風致形成建造物」に指定

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



講演会の様子(平成30年1月21日)



講演会のチラシ



資料調査の様子(平成29年4月27日)



評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成17年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 古墳を将来にわたり末長く保存・管理していくためには、地域住民を中心に市民の理解と協力が必要である。そのため、市ではシンポジウムや講演会を開催し、百舌鳥古墳群や各々の古墳について市民が学び、考える機会を創出する。また、市民ボランティアが中心となって実施する古墳の清掃・美化活動について、ホームページへの掲載等の広報活動を行い、市民と行政が協働した保存管理に向けた相互の意識醸成を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

◎「百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の会」との連携事業
 平成29年6月18日(日) 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の集い(堺市民の会と連携 於:堺商工会議所)入会者数(平成30年3月末):約26,643(個人、企業団体)

◎ウォーキングイベントの開催
 平成29年8月23日(水) 百舌鳥古墳群夏休み子どもウォーク(南海電気鉄道株式会社と合同で開催) 参加者人数:23人
 平成29年10月24日(火) 百舌鳥古墳群ウォーク(株式会社自然総研主催事業に協力) 参加者人数:40人
 平成29年12月8日(金) 百舌鳥古墳群ウォーク(南海電気鉄道株式会社と合同で開催) 参加者人数:85人

◎仁徳天皇陵古墳周辺の清掃活動について、プレスリリースや堺市ホームページへ情報を掲載
 平成29年11月12日(日)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	今後も保存管理の意識の醸成を図るため、古墳群の価値をより多くの方に理解していただけるよう、市民や民間事業者とさらに連携し、講演会やウォーキングのイベントを開催していく必要がある。

状況を示す写真や資料等



堺市民の集い(平成29年6月18日)



百舌鳥古墳群夏休み子どもウォーク(平成29年8月23)



百舌鳥古墳群ウォーク(南海電鉄との共催事業)
(平成29年12月8日)



市民による清掃活動の様子(平成29年11月12日)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
堺市地域文化遺産活用活性化事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度(※「平成25年度～平成28年度」への記載変更の必要性について調整を予定)

支援事業名 文化遺産を活かした地域活性化事業

計画に記載している内容 伝統文化の保存伝承団体等により構成される「堺市地域文化遺産活性化実行委員会」(事務局:堺市文化部)が、地域文化遺産の保存伝承を目的に事業を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

●地域の文化遺産次世代継承事業
 堺の手織緞通や和晒・注染、手描き鯉幟など、堺の伝統的な工芸技術をはじめとした文化遺産を市民に広く普及し、理解を深めるため、町家歴史館など文化財公開施設を主な会場としてワークショップ事業を4回実施。今まで注目されてこなかった地域の文化遺産に対する市民の認知度が上昇し市民が地域の文化遺産を再発見し自らの地域を活性化していこうという意識醸成にむけ取り組みを行った。
 ワークショップ参加者人数
 手描き鯉幟づくり:9名/注染和晒:12名/和緞本づくり:24名/手織り緞通:50名

●伝統文化継承基盤整備事業
 大阪府指定無形民俗文化財堺の手織緞通調査研究事業では、「堺の手織緞通」について、調査成果をまとめた報告書を作成し、今後の伝統文化継承にむけての基本資料とすることができた。また、美多彌神社流鏝馬後継者養成事業や国選択・大阪府指定無形民俗文化財上神谷のこおどり用具等整備事業など合計11事業を実施することにより、地域の伝統文化継承の基盤を整備し、地域の伝統文化を一層活性化させることができた。

「堺市地域文化遺産活性化実行委員会」構成団体(平成29年度)
 堺こおどり保存会・船待神社神楽獅子保存会・美多彌神社流鏝馬保存会・堺手織緞通技術保存協会・開口神社八朔祭伝統文化保存継承委員会・津久野地域伝統文化保存継承実行委員会

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



堺こおどり保存会




美多彌神社流鏝馬保存会



開口神社八朔祭伝統文化保存継承委員



津久野地域伝統文化保存継承実行委員

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
ボランティアガイドの育成・支援		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成7年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	(公社)堺観光コンベンション協会、NPO法人堺観光ボランティア協会と連携し、歴史文化資源を中心に市内の主な観光スポットでボランティアガイドが案内を行っている。 今後、本市の歴史文化資源に関する市内外への発信等に伴い、来訪者の増加も見込まれることから、更なるボランティアガイドの育成や、月1回程度の情報交換会の実施、新たな施設の実地研修などを通じて、その知識や技能の向上に向けた取り組みを実施する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
○堺観光ボランティア入門講座(2回/年) 入会前:15～18回/3ヶ月(参加人数 25人)、入会後:6回程度/2ヶ月(参加人数 21人) ○フォローアップ研修(3ヶ月・6ヶ月/回) 3ヶ月(参加人数 8人)、6ヶ月(参加人数 16人) ○全体研修(3～4回/年)(参加人数 合計 175人) ※平成28年度後期+平成29年度前期 ○特別研修(1回/年)(参加人数 合計 30人) ○公開講演会(1回/年)(参加人数 合計 330人) ○新人まち歩きガイド研修(4回/期)(参加人数 合計 77人) ○その他一般ガイド研修(合計8回 参加人数 144人) ○定点ガイド研修(合計4回 参加人数 合計 86人) ○世界文化遺産研修(1回/年)(参加人数 89人) ○特別勉強会(大学との連携活動の報告会)(1回/年)(参加人数 53人) ○WTS(Welcome to Sakai)(各語とも1～2回/月) 英語・中国語・韓国語(参加人数 各5～10名程度/月)			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	来訪者の満足度向上につなげて行く必要がある。		
状況を示す写真や資料等			
		<h3>堺観光ボランティアガイド 入門講座</h3> <p>世界文化遺産国内推薦決定の百舌鳥・古市古墳群をはじめ、堺のまちを案内するために必要な知識と心構えを学びます。</p> <p>11月7日～12月22日(全13回)。堺の歴史と文化に興味があり、パソコンをお持ちでメールの送受信や印刷が可能な方。費2,000円。</p> <p>事前説明会への参加が必要です。10月26・29日、14～16時、堺市総合福祉会館(堺区南瓦町2-1)で。</p> <p>詳しくは堺観光ボランティア協会ホームページ(http://www.nposakai.org/)をご覧ください。</p> <p>☎☎で必要事項と説明会の希望日を10月2～20日に同協会(☎・FAX233-0531 ♫isakaikvk@axel.ocn.ne.jp)へ。宛各25人。</p> <p>☎同協会か観光推進課(☎228-7493 FAX228-7342)。</p>	
研修の様子		広報さかい(平成29年10月号)	

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
堺市地場産業振興事業補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成13年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	刃物や線香をはじめとする地場産業を営む中小企業者により組織された団体の事業活動にかかる経費の一部を補助することにより、地場産業の振興を図る。 【補助対象事業】 ①地場産業振興事業 ……経営の近代化及び合理化に関する事業、販路の開拓に関する事業、各種情報の収集に関する事業 ②ものづくり基盤技術継承事業……後継者の育成に関する事業、技術・技法の記録、収集及び保存に関する事業		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度 刃物、線香など市内地場産業7団体に対し、本補助金を交付し、事業活動を支援した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
○地場製品の販路開拓を目的としたイベントの開催、出展			
○市内施設等での地場製品の展示			
○経営の合理化を目的とした研修会の開催			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
堺市伝統産業後継者育成事業補助事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成21年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 刃物(経済産業大臣指定伝統的工芸品)や線香(大阪府知事指定伝統工芸品)などの伝統技能の継承を図るため、後継者を雇用了事業所に人件費の一部を補助する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成29年度 市内伝統産業事業者に対し、本補助金を16件(26名)交付し、後継者育成を支援した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない




状況を示す写真や資料等

○刃物(鍛造)技法の指導育成



○染色(注染)技法の指導育成



評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
堺市ものづくりマイスター制度		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成14年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	伝統産業への市民等の理解を深めるため、市が卓越した技能を持つ者をマイスターとして認定し、実演・体験講座などの講師として派遣する。平成29年度末で対象とする刃物、線香等の部門で伝統工芸士ら23名を認定している。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
平成29年度 派遣等件数 111件 参加人数 3,258人			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
○小学校での刃物講座			
○線香体験講座			
○注染工場見学講座			

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	平成29年度
			現在の状況
視点場の整備に関する調査検討			<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
古墳あるいは古墳群を望むことができる視点場(ビューポイント)について、必要な調査検討を行う。古墳の形態的な特徴を一番理解し捉えられる場所(例えば古墳の前方部と後円部のくびれ部にある「造り出し」から上空への広がりを見める場所)や古墳あるいは古墳群の持つスケールの大きさなどを体感できる場所について調査を行い、江戸時代の絵図も参考に古墳がかつてどのように見られてきたかという視点を持ちながら、視点場としての整備が必要な箇所について、周遊路整備との整合を図りながら、その整備手法等についても検討する。

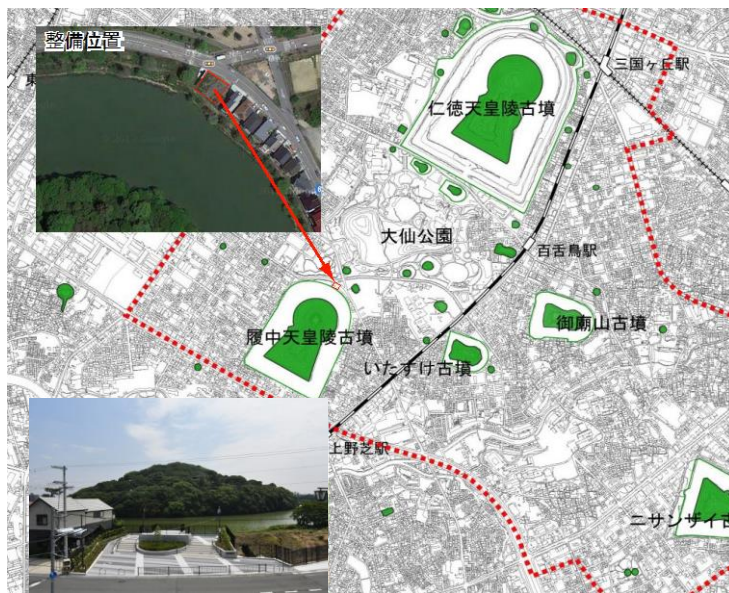
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

履中天皇陵古墳北側の視点場について、古墳群周遊の際のビュースポットとして供用中。
その他の古墳の視点場については、引き続き調査検討中。

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



視点場整備位置図並びに整備状況



視点場からの展望状況



視点場の活用状況

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況
まちなみ再生事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成25年度～平成34年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金事業(街なみ環境整備事業)

計画に記載している内容 景観計画で重点的に景観形成を図る地域として位置付けている堺環濠都市地域のうち、改修が進められた町家歴史館「山口家住宅」をはじめとする町家のほか、多くの寺社が立地する寺町など、歴史的建造物が多く残る北部とその周辺(堺環濠都市北部地区)について、歴史文化資源を活かしたまちなみの再生を図ることにより、堺の魅力向上を実現する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

協議会と連携のもと地域住民に対して歴史的なまちなみの再生に向けた意識啓発の取組み及び修景補助制度について周知を行うとともに、町家の修景工事に対する補助を行った。(平成29年度補助金交付件数:7件)

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

■堺環濠都市北部地区における歴史的なまちなみ再生に向けた取組み

○平成29年度の取組み

	歴史的まちなみ再生に向けた取組み(公民協働の取組み)	
	市主体	町なみ再生協議会主体
平成29年4月～	修景補助制度周知、修景相談実施(随時)	第6回総会開催
平成29年6月		協議会ニュースvol.13発行 第1回町なみ再生連続講座開催 町家・町なみ勉強会開始
平成29年7月	修景補助第6号修景工事完了	
平成29年9月	修景補助第7号修景工事完了	
平成29年10月	修景補助第8号修景工事完了	協議会ニュースvol.14発行 「堺は町家の博物館！」展示開催(～11月) 昔・町なみ歩こうイベント開催
平成29年11月		第1回「町家・町なみ画集(仮称)」作成ワークショップ開催
平成29年12月		第2回町なみ再生連続講座開催
平成30年1月		協議会ニュースvol.15発行 第2回「町家・町なみ画集(仮称)」作成ワークショップ開催
平成30年2月		第3回「町家・町なみ画集(仮称)」作成ワークショップ開催
平成30年3月	修景補助第9～12号修景工事完了	協議会ニュースvol.16発行 「想い出の 昔・町なみ スケッチ帳」作成

○平成29年度の修景事業(施工前、施工後)



施工内容： (外壁) 漆喰塗装、板金撤去・焼杉板張、 (開口部) シャッター撤去・木製格子戸新設 等



施工内容：（外壁）腰板取替・土壁補修・漆喰塗り、（建築設備）移設の上 目隠し格子設置、（庇）補強・修繕



施工内容：（開口部）シャッター撤去、（外壁）焼杉板張り補修、本漆喰塗り 等



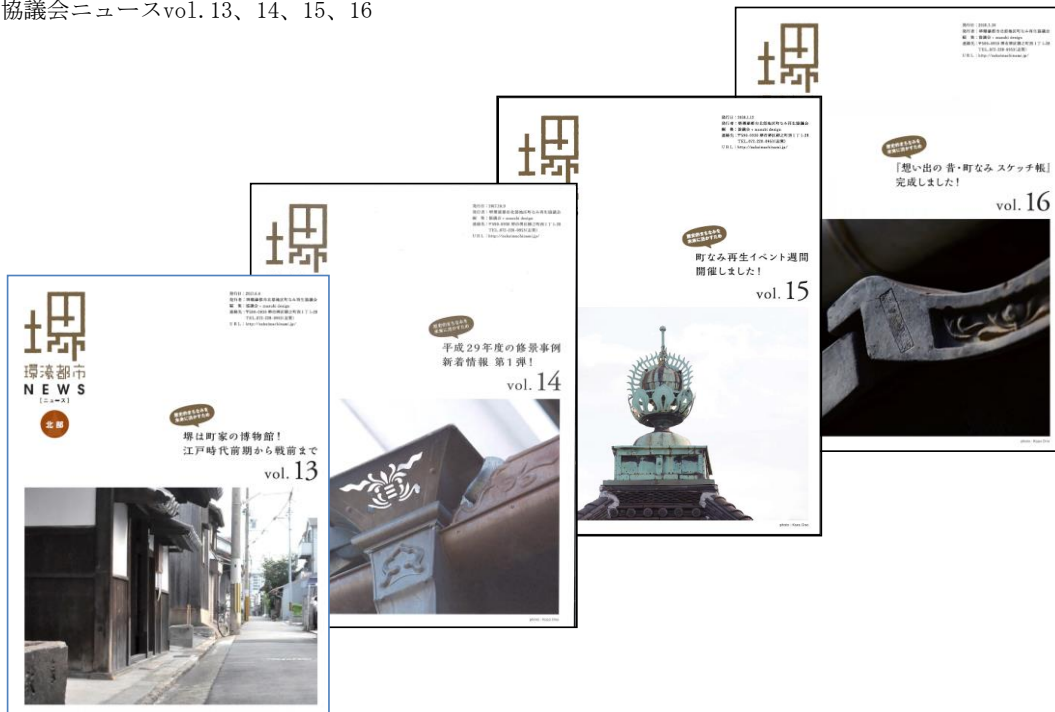
施工内容：（外壁）漆喰風塗装、焼杉板張り、（開口部）木製面格子、木製引違戸新調 等



施工内容：（外壁）漆喰風塗装、（手摺壁）虫籠窓風修景、その他：木製看板・軒灯設置 等

○平成29年度の機運醸成等の取組み

- ・協議会ニュースvol. 13、14、15、16



- ・第1回、第2回連続講座実施状況
(平成29年6月18日)



(平成29年12月3日)



- ・「塚は町家の博物館！」展示



- ・昔・町なみ歩こうイベント
(平成29年10月28日)



- ・「町家・町なみ画集（仮称）作成ワークショップ



- ・「思い出の昔・町なみスケッチ帳」



評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
阪堺線停留場美化事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成25年度～平成34年度		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	阪堺線停留場の美化化 ・環濠都市区域内の停留場について、美化化(上屋、ホームの改修等)を実施		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
綾ノ町上り停留場改修工事の設計を実施。 ・上屋の増設 ・壁の設置 ・ベンチの更新・新設 ・ホームの補修・塗装 ・植樹帯の新植・管理			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> <p>上屋増設</p> <p>壁設置</p> </div>  </div> <p style="text-align: center;">綾ノ町上り停留場(施工予定箇所)</p>			

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
百舌鳥古墳群に関する情報発信		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

事業期間 平成17年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容
 百舌鳥古墳群を将来にわたり末長く保存・管理していくためには、市民はもちろん、国内外にその価値と魅力を情報発信していく必要がある。①インターネットによる情報発信 本市のホームページにおいて百舌鳥古墳群の価値や魅力をCGなども活用し紹介する。②シンポジウムや講演会の実施 市民向け講演会や、海外からの有識者を招きシンポジウムを開催するなど、百舌鳥古墳群の価値や魅力を紹介する。③パンフレットやポスターによる情報発信 他言語によるパンフレットを作成し、関西国際空港での配架をはじめ、ポスターも作成し、様々な場所でPRを実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ①本市ホームページを活用し、タイムリーな情報発信をおこなった。
- ②各種団体、民間企業と連携したPRの実施
 平成29年6月18日(日) 百舌鳥・古市古墳群の世界遺産登録を応援する堺市民の集い(堺市民の会と連携 於:堺商工会議所)
 平成29年7月31日(月) 百舌鳥・古市古墳群国内推薦報告会(堺市民の会と連携 於:堺市役所高層館21階展望ロビー)
 平成29年10月21日(土) イオン北花田店堺フェアにおける百舌鳥・古市古墳群の世界遺産PR(イオンと連携 於:イオン北花田店)
 平成29年11月7日(火) 百舌鳥・古市古墳群世界遺産PR年賀状の販売(堺市民の会と連携 於:堺市全7区役所)
- ③PRちらしやポスターを作成し、PR効果が見込める場所に配架・掲出を行った。また、堺市民の集いや、イオン北花田でのPRイベント等で配布し幅広く情報発信を行った。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

今後は百舌鳥古墳群に関心のない層に対してのPRを強化する必要がある。また、市内のみならず、府内はもとより、関西、全国へと百舌鳥古墳群をPRする必要がある。

状況を示す写真や資料等



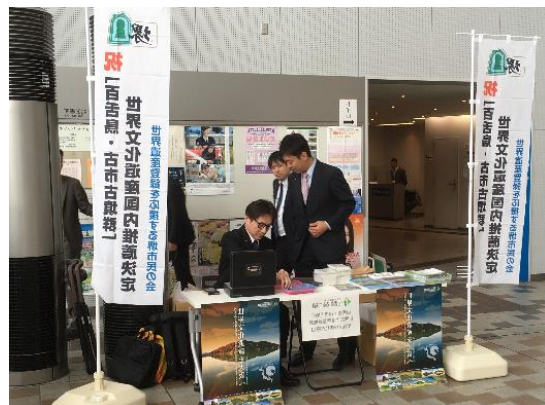
堺市民の集い(平成29年6月18日)



国内推薦報告会(平成29年7月31日)



イオン北花田でのPR(平成29年10月21日)



各区役所における年賀状販売(平成29年11月7日)

評価軸③-1
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	
百舌鳥古墳群周遊案内板の整備	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成25年度～

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 百舌鳥古墳群に親しみながら周遊できるよう、来訪者の利用が見込まれる鉄道駅や周遊ルートで、市内外からの来訪者にとってわかりやすい案内板の設置計画を策定し、整備に取り組む。

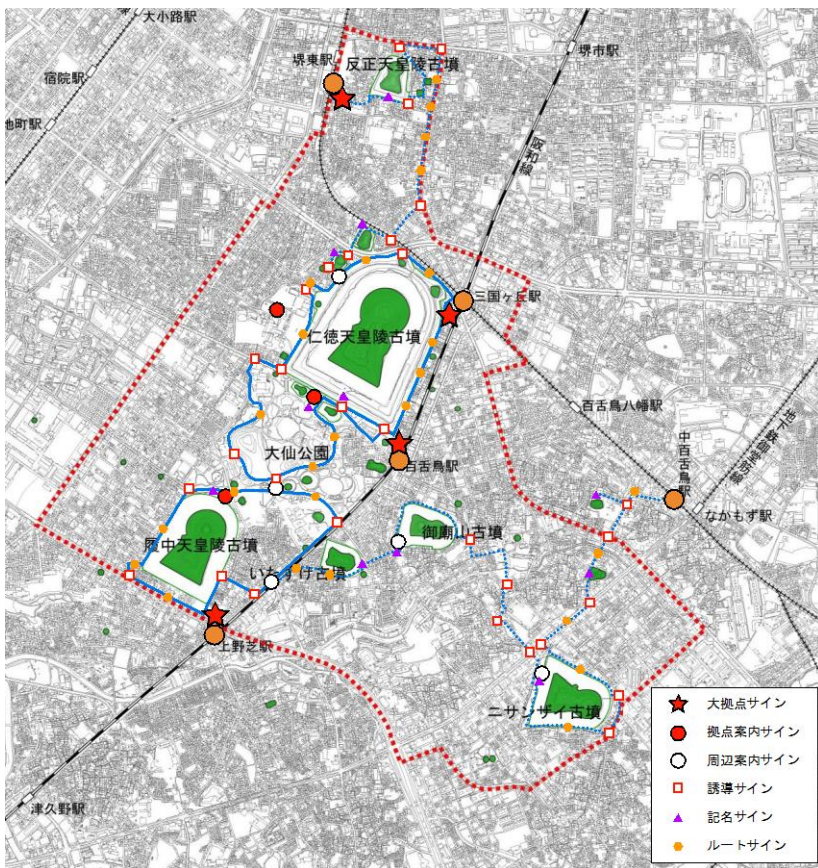
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ・現在の周遊案内板等の整備状況を整理し、整備方針の策定を行った。
- ・古墳の解説板を設置。(3基設置:平成29年度)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない	既存のサインを含めた意匠の統一 古市古墳群とのサイン統一
--	---------------------------------

状況を示す写真や資料等



取塚古墳解説板



孫太夫山古墳解説板



竜佐山古墳解説板

サイン種別	内容	設置位置
大拠点サイン	市域・地区・周辺案内、資源解説を掲載する総合的な案内サイン	地区へのゲートとなる鉄道駅近傍
拠点サイン	地区と周辺の案内サイン	周遊路上の主要結節点
周辺案内サイン	設置位置周辺の案内サイン	拠点サインの補完必要箇所
誘導サイン	施設・資源誘導サイン	周遊路上主要結節箇所
記名・解説サイン	各施設・資源の名称、解説表記	各施設
ルートサイン	周遊路上であることを路面等表示	100～200m間隔での設置

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度
	現在の状況	
百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成24年度～平成31年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(都市再生整備計画事業)

計画に記載している内容 市民や来訪者に百舌鳥古墳群の歴史的意義や価値を理解していただき、古墳群の保護意識を醸成するため、古墳群について学び、その雄大さを体感できるガイダンス施設を大阪府立大学旧大仙キャンパス跡地に整備する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- ◎(仮称)百舌鳥古墳群ガイダンス施設建設工事実施設計が完了。
- ◎展示設計が完了。
- ◎新たなアクセス道路の関係地権者と用地取得及び用地交渉を実施。
- ◎堺市博物館内に設置の百舌鳥古墳群ガイダンスコーナーで、高精細な映像による来訪者向けガイダンスを実施。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

平成29年7月の国内推薦を受け、今後実施されるイコモス(ユネスコの諮問機関)の審査に向けて、構成資産への影響も確認しながら進める必要性が生じたことから、着工時期を延期することとなった。

状況を示す写真や資料等

百舌鳥古墳群ガイダンスコーナー(堺市博物館内)



百舌鳥古墳群シアター(外観)



百舌鳥古墳群シアター(内部)



百舌鳥古墳群展示コーナー

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

		評価対象年度	平成29年度
項目		現在の状況	
環濠都市区域内における案内板の改善		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	
事業期間	平成18年度～		
支援事業名	市単独事業		
計画に記載している内容	神社や寺院を中心に設置している既存の施設案内板について、見やすさや分かりやすさなどに配慮した案内板とするため、表示内容の見直しや多言語化を行い、歴史文化資源などの魅力発信と目的地への円滑な移動を誘導する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
環濠都市区域内にある「調御寺」に新たに施設案内板を設置した。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり進捗している <input type="checkbox"/> 計画どおり進捗していない			

状況を示す写真や資料等



新設案内板

評価軸③-19

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度
	現在の状況	
史跡・重要文化財等公開事業	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成10年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 非公開の史跡や重要文化財の公開等を実施し、また歴史文化についての講座を開催し、広く市民に文化財の普及啓発を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

《平成29年春季堺文化財特別公開》

○開催日程:平成29年4月1日(土)・2日(日)・8日(土)・9日(日)の4日間

○公開箇所:妙國寺、南宗寺、大安寺、妙法寺、顕本寺、祥雲寺、超善寺、常安寺(初公開)、櫛笥寺、本願寺堺別院 の10箇所

○来場者数:25,088人(関連施設含む)、5,877人(公開箇所のみ)

《平成29年秋季堺文化財特別公開》

○開催日程:平成29年11月3日(金・祝)～5日(日)及び11月11日(土)・12日(日)の5日間

○公開箇所:百舌鳥八幡宮、妙國寺、大安寺、南宗寺、開口神社、鉄砲鍛冶屋敷、高林家住宅 の7箇所

○来場者数:45,688人(関連施設含む)、6,339人(公開箇所のみ)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



春季文化財特別公開(本願寺堺別院)



秋季文化財特別公開(百舌鳥八幡宮)



春季文化財特別公開(妙法寺)



秋季文化財特別公開(高林家住宅)

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度
	現在の状況	
自転車通行環境の整備	<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手	

事業期間 平成26年度～

支援事業名 防災・安全交付金(道路事業)

計画に記載している内容 歩行者・自転車利用者の安全を確保するため、自転車通行環境の整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

自転車通行環境整備(自転車レーン)の整備を実施した。
 錦南宗寺線における自転車レーンの整備 平成29年度事業完了(平成29年度0.3km実施、平成28年度までに1.3km実施)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



自転車レーン整備状況



施工前



施工後

評価軸③-1

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

	評価対象年度	平成29年度
項目	現在の状況	

学校教育の場での茶の湯体験(堺スタンダード事業)

- 実施済
- 実施中
- 未着手

事業期間 平成17年度～

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 千利休生誕の地・堺に育つ子どもたちが「茶の湯」の体験を通じて、自国の伝統文化を知るとともに、茶道において大切にされている「もてなしの心」や人とのかかわり方を学び、豊かな心を育むことをねらいとして「茶の湯体験」を実施する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

平成28年度は小学校93校、中学校27校で茶の湯体験を実施。
平成29年度は小学校91校、中学校29校で茶の湯体験を実施。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



三国ヶ丘小学校での体験状況

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財調査、指定、保存管理(活用)計画の策定		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 指定および登録等の候補となる文化財に関する調査を継続する。市域の文化財の総合的な把握をより推進するとともに、文化財指定等を促進する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 平成30年2月16日
「井上関右衛門家住宅座敷棟他」「真政圓忍律師坐像」「堺環濠都市遺跡出土銭貨鑄造資料」を堺市指定文化財に指定。
- 平成29年10月27日「西井家住宅主屋他」国登録有形文化財に登録

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



井上関右衛門家住宅座敷棟他



真政圓忍律師坐像



堺環濠都市遺跡出土銭貨鑄造資料



西井住宅主屋他

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財の修理事業、文化財の周辺環境の整備事業		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容
 町家等の歴史的建造物を指定の基準に沿って歴史的風致形成建造物に指定し、所有者等の意向や建造物の損傷状態の調査を行い、保存・修理・修景に対する助成を行う。
 百舌鳥古墳群では、平成28年度より整備基本計画の策定に着手し、古墳の修景や復元等の整備を行う。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

- 「百舌鳥古墳群整備事業」(再掲:評価軸③-1:P3を参照)
- 「重要文化財高林家住宅保存修理事業」(再掲:評価軸③-1:P4を参照)
- 「歴史的建造物保存修理事業」(再掲:評価軸③-1:P5を参照)
- 「視点場の整備に関する調査検討」(再掲:評価軸③-1:P12を参照)
- 「まちなみ再生事業」(再掲:評価軸③-1:P13を参照)
- 「百舌鳥古墳群周辺案内板の整備」(再掲:評価軸③-1:P16を参照)
- 「百舌鳥古墳群ガイダンス施設の整備」(再掲:評価軸③-1:P17を参照)
- 「環濠都市区域内における案内板の改善」(再掲:評価軸③-1:P18を参照)

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



御廟表塚古墳環境整備事業



修理中の現場公開の様子(平成30年2月24日)

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財の防災		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 文化財を災害から保護するため、防災意識の高揚、防災設備等の整備を図り、住民、文化財の所有者又は管理者等に対する防災意識の普及と啓発を進めるとともに、消防局並びに関西電力株式会社、大阪ガス株式会社と連携を行い、定期的に防災設備の保守点検等や啓発に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

文化財防火デーの実施(所轄消防署、関西電力、大阪ガス 文化財課 合同査察実施)
平成30年1月25日・26日 指定文化財寺社等 26箇所

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

- 計画どおり進捗している
- 計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



平成29年度 文化財防火デーの様子 史跡旧堺燈台

評価軸④-1

文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
埋蔵文化財の取り扱い		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 周知の埋蔵文化財包蔵地内での開発行為の実施にあたっては、開発に伴う文化財保護法に基づく届出又は通知の提出を徹底するとともに、開発に際して埋蔵文化財を確認した場合には、工法の検討や、計画変更によって埋蔵文化財の地下保存などの措置を協議し、遺構の保護に努めるほか、やむを得ない場合は、記録保存などの対応についても速やかに実施していく。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

重点区域内には堺環濠都市遺跡、土師遺跡などの埋蔵文化財包蔵地があり、開発に対しては、届出または通知に基づき適切に指導している。
平成29年度は、百舌鳥古墳群の中にある定の山古墳において、国史跡への追加指定を目的とした確認調査を実施した。調査では、前方部の周濠の範囲等を確認することができた。また堺環濠都市遺跡では、中世の建物跡を確認した。

進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



定の山古墳 調査区全景



定の山古墳 現地説明会(平成29年11月19日)

評価軸④-1
文化財の保存又は活用に関する事項

項目	評価対象年度	平成29年度 現在の状況
文化財に関する普及・啓発の取組み、民間団体への助成・支援や連携・協力した取組み		<input type="checkbox"/> 実施済 <input checked="" type="checkbox"/> 実施中 <input type="checkbox"/> 未着手

計画に記載している内容 本市の文化財の価値を広く後世に伝えるため、文化財の活用を進めながら、観光ボランティアガイドをはじめとする各種団体等と連携を行い、普及・啓発するための機会の提供に努める。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

百舌鳥古墳群講演会の開催(平成30年2月4日 参加者数430人)
 「市民と協働した古墳の保存管理に向けた取組み」(再掲:評価軸③-1 P6を参照)
 「堺市地域文化遺産活用活性化事業」(再掲:評価軸③-1 P7を参照)
 「ボランティアガイドの育成・支援」(再掲:評価軸③-1 P8を参照)
 「百舌鳥古墳群に関する情報発信」(再掲:評価軸③-1 P15を参照)
 「史跡・重要文化財等公開事業」(再掲:評価軸③-1 P19を参照)

進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

計画どおり進捗している
計画どおり進捗していない

状況を示す写真や資料等



史跡・重要文化財等公開事業
堺文化財特別公開パンフレット



百舌鳥古墳群講演会(平成30年2月4日)

評価軸⑤-1
効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	平成29年度
報道等タイトル		年月日	掲載紙等
環濠都市 区域 関連	4時も！シブ5時	平成29年4月11日	NHK総合
	鉄砲鍛冶屋敷古文書1万点 堺で発見 幕末、生産盛ん	平成29年4月18日	朝日
	堺の名匠見せる ものづくりPR 市も助成	平成29年4月24日	朝日
	雨上がりの「Aさんの話」～事情通に聞きました！～	平成29年6月6日	ABCテレビ
	包丁に魅せられ カナダ人のハイバーグさん 新世界で専門店経営	平成29年6月11日	毎日
	ルソンの壺～6月号～地場産業の底力～地域を元気にする挑戦者たち～	平成29年6月25日	NHK総合
	手拭いアート庄屋染める	平成29年7月19日	読売
	大神輿「すごい迫力」 住吉祭の神輿渡御祭	平成29年8月2日	産経
	てめぐいの魅力 染まってみ～ あす、堺で産地PR	平成29年8月19日	朝日
	伝統工芸品作り 受刑者が担う 後継者不足、全国で40種類	平成29年9月8日	日経
	八内刃物製作所(堺市堺区) 和包丁で独デザイン賞	平成29年9月29日	日工
	特別展・堺緞通ものがたり 手織り緞通の技と商い	平成29年10月23日	毎日
	ハロウィーンに線香「悪霊退散」 きょう堺の商店街で配布	平成29年10月28日	朝日
	伝統和ざらし 安全包む 堺の業者、防災グッズ	平成29年11月9日	朝日
	今ちゃんの『実は・・・』	平成29年12月13日	ABCテレビ
	ニュースリアル	平成29年12月13日	テレビ大阪
	堺の鉄砲 江戸期衰退説覆す 全国の大名から注文書	平成30年1月16日	毎日
	堺の中心部に光 来月から妙法寺でイベント	平成30年3月3日	読売
	線香と包丁届けたい 堺工科高定時制 きょう東松島に	平成30年3月7日	読売
	鉄砲鍛冶屋敷を寄付 江戸初期建築、改修し常時公開へ	平成30年3月18日	毎日
百舌鳥 古墳群 周辺 区域 関連	百舌鳥古墳群・古市古墳群世界遺産へ 登録へ「応援団」熱気	平成29年4月11日	朝日
	百舌鳥・古市古墳群 鮮やか再現 CG第3作 堺市博物館などで上映	平成29年4月25日	読売
	仁徳陵の濠 宮内庁が測った 内濠最深3.6メートル 容積はプール700杯分	平成29年5月13日	朝日
	みんなのニュース 報道ランナー▽名物タヌキ危機	平成29年5月19日	関西テレビ
	百舌鳥←シャトルバス運行→古市 古墳群の世界遺産国内推薦へ弾みを	平成29年5月27日	産経
	古墳浄化に助け舟 堺工科高生	平成29年6月6日	読売
	JR山手線に古墳群PR列車	平成29年7月7日	産経
	ニュースほっと関西	平成29年7月12日	NHK総合
	古墳群もつ堺 線画に 地元在住Ajuさん 世界遺産候補へ魅力発信	平成29年7月25日	産経
	みんなのニュース 報道ランナー	平成29年7月25日	関西テレビ
	ten.	平成29年7月31日	読売テレビ
	百舌鳥・古市古墳群 世界遺産国内候補に「4度目の正直」沸く地元	平成29年8月1日	朝日
	す・またん！	平成29年8月3日	読売テレビ
	サンデーモーニング	平成29年8月6日	毎日放送
	タヌキの森どうなる 「いたすけ古墳」保全へ伐採計画	平成29年8月9日	産経
	世界遺産効果 年1000億円 「百舌鳥・古市」燃える商魂	平成29年8月30日	読売
	おはよう朝日です	平成29年8月30日	ABCテレビ
	寺山南山古墳復元案 築造当時の姿に	平成29年11月23日	読売
	定の山古墳周濠を確認 国史跡指定へ規模明確化	平成30年1月6日	読売
	百舌鳥・古市古墳群の推薦決定 大阪に世界遺産来夏登録へ挑戦	平成30年1月19日	産経
百舌鳥・古市古墳群 堺少女歌劇団PR隊に	平成30年1月31日	読売	
美しい「いたすけ古墳」に 伐採始まる タヌキ家族配慮の声も	平成30年2月14日	朝日	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
歴史的風致の維持及び向上に記載される事業が行われ報道されることで、市民の歴史的風致に対する関心・認識が高まり「歴史遺産の保存・活用」への啓発に寄与していることが推察される。			
進捗状況 ※計画年次との対応 実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)			
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし			
状況を示す写真や資料等			

評価対象年度		進捗評価	平成29年度
・法定協議会等におけるコメント			
コメントが出された会議等の名称: 堺市歴史的風致維持向上協議会			
会議等の開催日時: 平成30年3月27日午前10時00分から11時30分まで			
(コメントの概要)			
<p>○歴まち計画を進めていくに当たっては名勝や天然記念物、民俗などの分野についても保護活用に努めるとともに、文化財について、適切な保存管理を講じた上で正しく活用を進めてほしい。</p> <p>○歴まち計画の視点で見ると、人々の活動に関する評価についても、もっと前面に出てくるようになればよい。</p> <p>○堺市歴史的風致維持向上計画も10年の計画の半ば、後半の5年というのは当初の思いとはまた異なる事業などが立ち上がってくるような部分が必要。</p> <p>○井上家関右衛門住宅について、今後整備をしていくに当たり、どういう点に留意して整備していくべきなのか、このすばらしさをどのようにアピールしていくのかを検討する必要あり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・色々なコンテキストをここから読み取り発信できるような体制づくり ・観光面などの関係からこの施設を考えていくこと ・地域や日本全体、世界全体への広がりやネットワーク型での配信など <p>○百舌鳥・古市古墳群の周辺で広告物や建物の高さ規制等が強化されたが、単に看板が取られましたという話ではなく、市民から当事者の方が褒められるような実績づくりが必要。</p> <p>○環濠都市北部の取組みについて、IT企業や民宿など、その建物を使って新しいテナントが入り古い町並みも保存されるような、新しいビジネスが生まれ、現代風に生かしていくための仕掛けみたいなものが必要ではないか。</p> <p>○看板整備やサイン整備などについて、IT化に取り組むことにより、もっと情報発信力が高まっていく。</p> <p>○文化と観光のうまい調和という部分を考えていく必要あり。</p> <p>○今までの事業を一度、環濠と百舌鳥古墳群エリアにどう集積してきたのかといった点を踏まえ取りまとめでいただきたい。</p> <p>○茶の湯まちづくり条例を定めようとしているが、文化面、教育面、産業面、観光面など全てが関わってくるので、そういう事業が堺の歴史まちづくりにどう貢献していくのかという部分も、それぞれの部局が意識し、進行管理する必要がある。</p>			
(今後の対応方針)			
<p>○文化財等について、適切な保存管理を講じたうえで、様々な観点から正しく活用を考えていく。</p> <p>○人々の活動についてできる限り前面にでるよう評価をおこなう。</p> <p>○これまでの取組みについて整理及び情報発信等をおこなうほか、新たな取組みや連携などにより、より総合的な展開を図る。</p>			